

回覧												

垂水市農林技術協会だより

第7号：令和4年10月1日発行

発行・事務局：垂水市農林課

問合せ先：32-1224（直通）

● 内 容

- キオビエダシヤク幼虫駆除用薬剤を無償で配布します
- サツマイモ基腐病対策～10月の管理作業～
- 9月と10月は「鳥獣被害防止運動強化期間」です
- 垂水市有害鳥獣被害防止施設等資材購入費補助金
- 令和5年用「簡易農業経営簿記」購入申込のご案内
- （国）肥料価格高騰対策事業のお知らせ
- 農業用廃プラスチック（廃ビニール）類等の回収について
- グリーンな栽培体系を学ぶ第1回オンラインセミナーの開催について
- ドローンを用いた空中散布に係る安全対策
- 生鮮野菜を衛生的に保つために
- 見直そう！農業機械作業の安全対策
- 垂水市堆肥センターからのお知らせ

農林技術協会だよりは
市のホームページでも →
掲載しています →



【友だち登録お願いします】

垂水市公式LINE
アカウントはこちら →



毎週月曜日の定期配信で市の最新情報を見ることができます！

友だちになったら
受信設定を行ってください

農業にチェックを入れている
方に対して、農業に関する情
報をお知らせします!!

受信設定

受け取りたい情報

受信したい項目を選択してください。
緊急時など、選択した項目に関わらずメッセージが
配信されることがあります。

※防災防犯・交通情報を選択すると、垂水ほっとメ
ールで配信されている情報が配信される予定です。
現在連携の準備をしているので、準備ができ次第、
配信が開始されます。

- イベント
- 子育て
- しごと
- 健康・福祉
- 観光
- 議会情報
- 農業
- ※防災防犯
- ※交通情報

キオビエダシャク幼虫駆除用薬剤を無償で配布します

イヌマキの食害防除に地域ぐるみで取組む振興会を支援するため創設した「キオビエダシャク防除対策事業」の申請受付が始まります。

【事業の対象】

振興会内のイヌマキが定植された世帯が対象となります。

※薬剤散布の同意を得た空き家も対象

【事業内容】

〈幼虫駆除用薬剤〉

対象世帯1世帯につき薬剤（ロックオン）1本（100ミリリットル）を限度に無償配布します。

イヌマキの食害にお困りの振興会 必見！！



※ロックオンの特徴は

気象条件により変動しますが、約3カ月程度の効果があります。

〈噴霧器（手動）〉

噴霧器が必要となる振興会におかれましては、無償で貸出を行いますので申請ください。（※原則1振興会に1台まで）

【申請方法は】

振興会は、事業対象世帯を取りまとめた上で、市役所市民課相談係に申請書を提出して、薬剤等を受け取ってください。その際に印鑑及び身分証明書が必要となりますのでご持参ください。

※申請書は、本庁市民相談係または各支所（牛根・新城）にあります。

【作業が完了したときは】

実施報告書に写真（作業状況）を貼付して速やかに提出ください。

【申請期間】

令和4年10月3日（月）～11月30日（水）

【留意事項】

- 申請は、1振興会あたり1回までとなります。
- 空容器等は、年に数回実施される廃プラ等の回収時に出すなど適正に処理してください。
- 配布する駆除薬剤は用法及び用量に従い使用すること。



▲キオビエダシャクの成虫と幼虫

年4～5回発生します。
幼虫は、12月頃まで発生します。

薬剤名	希釈倍数	使用液量 (10aあたり)	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	同じ有効成分を含む 農薬の総使用回数
ロックオン	1000倍	200～700ℓ	発生初期	2回以内	散布	2回以内

◇お問い合わせ 農林課 林務耕地係 0994-32-1224

◇申請先 市民課 相談係 0994-32-1295

サツマイモ基腐病対策～10月の管理作業～

新たにトリフミン水和剤が農薬登録されました！

収穫にとりかかるほ場については、次期作対策として残さ処理を徹底しましょう。また、基腐病発生状況に応じた収穫の前倒しを検討・実施し、台風や大雨の対策を行いましょ。

【トリフミン水和剤の適用拡大】

希釈倍数	使用数量	使用回数	使用時期	使用方法
2,000～3,000倍	100～300L / 10a	2回以内	収穫前日 まで	散布（ほ場）
16倍	0.8～1.6L / 10a			無人航空機による散布（ほ場）
500倍	—	1回	植付前	17時間苗基部浸漬（苗消毒）

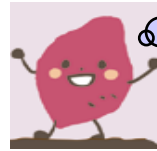
今回の登録により、ほ場で使用できる農薬は4剤となります。

（既登録農薬：ジーファイン水和剤、Zボルドー、アミスター20フロアブル）

【次期作対策】

基腐病菌は残さで越冬します。収穫後のクズいもやツルは、ほ場に放置したままにすると乾燥し固くなり、残さの分解がすすみません。残さの粉碎やすき込みは、十分に水分を含んでいる収穫直後に行いましょう。

収穫残さの
放置厳禁！



【台風・大雨対策】

（1）事前対策

- ①排水対策… 暗きよの排水路への接続や、排水路のつまりがないことを確認する。
- ②予防防除… 台風・大雨の前にアミスター20フロアブルやトリフミン水和剤を予防散布する。

（2）事後対策

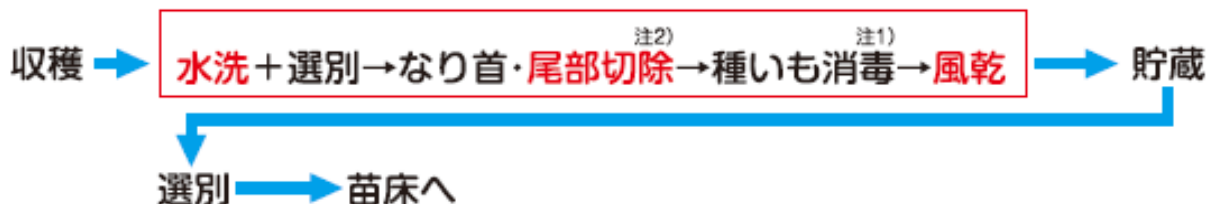
- ・ほ場内に滞水しないように、徹底した排水対策を行う。
- ・基腐病の発生ほ場においては、状況に応じて早期収穫を行う。
- ・収穫に期間を要するものについては、生育状況に応じて薬剤散布する。

令和5年産の健全苗を生産するためには、健全な種いもを確保することが基本です！

（1）種いも採取ほ場

病気の発生していない「専用ほ場」から採取する。

（2）採取した種いもの管理方法



注1) トップヅノM水和剤200倍液に30分間浸漬し、貯蔵前によく風乾させる

注2) 尾部の切除は乾腐病等の貯蔵腐敗を予防するため実施する

9月と10月は「鳥獣被害防止運動強化期間」です

水稻やさつまいもの収穫期をむかえています。田んぼや畑にイノシシやサルなどの出没が増えて、農作物被害が多くなっています。

鳥獣被害防止対策の基本である、

「集落ぐるみで鳥獣を寄せ付けない」

取り組みを実践しましょう！

① 侵入防止対策

ワイヤーメッシュ柵など防護柵の設置をお願いします



ワイヤーメッシュ柵



電気柵

② 寄せ付けない取組



放任果樹は剪定するか
撤去(伐採)する



畦畔や法面の雑草を除草する

**知らず知らずのうちに、農地や集落が
イノシシやサルのえさ場になっていませんか？**

(続き) ~秋から冬の「えさ場」をなくして鳥獣が魅力を感じない集落にするために~

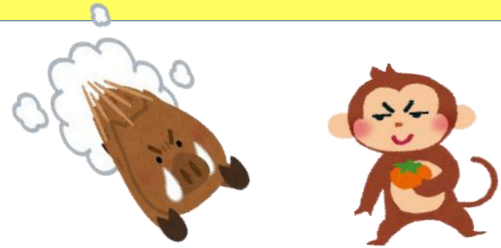
野山にえさが少なくなる冬季は、イノシシ・サルを寄せ付けなくするチャンスです！！

その他…

- 収穫残さを放置しない
- 水田では、稲刈り後の株から伸びる稲穂（ひこばえ）などを除去する

稲刈り後も電気柵は撤去せず、電気を流し農地への侵入を防止する
→えさ場として認識させないことが大事！！

- 集落内の住処や隠れ場所をなくす（荒廃農地、茂み、ヤブ等の解消）
- 集落内の見通しをよくする（緩衝帯の設置、枝打ち等）



収穫残さの処分



防護柵周辺の環境整備



緩衝帯の整備

【点検の視点】

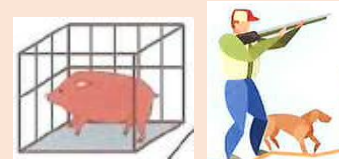
- ✓ 集落内や農地に「えさ場（放任果樹、収穫残さ等）」はないか
- ✓ 集落内や農地周辺に鳥獣のすみか（ヤブ、けものみち）はないか
- ✓ 侵入防止柵の設置場所と管理状況は適切か。破れていないか

侵入防止対策等を実施しても出没する場合は…

市では、農作物被害防止のため計画的な有害鳥獣捕獲を行っています。対策を講じていてもイノシシなどの被害を防げない場合は農林課までご相談ください。

① 有害鳥獣捕獲の依頼について

垂水市役所 農林課 林務耕地係 32-1224(内線200)



② ワイヤーマッシュ柵など防護柵の購入費用助成について

垂水市役所 農林課 振興係 32-1224(内線241)

次ページ参照



垂水市有害鳥獣被害防止施設等資材購入費補助金

有害鳥獣による農畜作物被害を防止するため、有害鳥獣被害防止施設等（電気柵、メッシュ柵、金網、防鳥網等）を設置する農業者に対し、必要な資材購入費用の一部を助成しています。

◆ 補助内容

補助対象者	補助率	上限額	
法人	1/2以内	10万円	
認定農業者	1/2以内	5万円	（複合柵の場合7万円）
認定新規就農者 （これに準ずる者）	1/2以内	5万円	（複合柵の場合7万円）
その他農業者	1/2以内	3万円	（複合柵の場合5万円）

※複合柵（メッシュ柵+電気柵を3段以上）

◆ 対象要件 ……詳しくはご相談ください

「市税の滞納がないこと」、「耕作面積10a以上かつ売上50万円以上」、
「自己所有地又は利用権設定等の手続済みの農地に設置すること」 など

◆ 必要書類 「確定申告書等」・「領収書等」・「設置状況写真」 など

令和5年用「簡易農業経営簿記」購入申込のご案内

鹿児島県農業改良普及研究会が発行する青色申告に使える教材です。購入希望の方は令和4年10月12日（水）までに農林課へ申し込んでください。

- 名 称 青色申告に使える「簡易農業経営簿記」
- 発 行 元 鹿児島県農業改良普及研究会
- 発 行 時 期 令和4年11月末
- 価 格 1部（式）2,100円（送料を含む）
- 内 容 ①簡易農業経営簿記 B5版総頁数312頁
（4点セット） ②月別・科目別集計補助簿 B5版66頁
③勘定科目分類例示表
④目次インデックス



簿記の特徴

- 経営決算と青色申告が同時にできます。
- 経営分析依頼用シートがついているので、シートを普及事業担当課（大隅地域振興局）へ持参すると、経営分析が受けられます。
- 初めての方でも記帳・決算ができるよう編集してあります。

問い合わせ先：垂水市役所 農林課振興係 電話32-1111（内線241）

(国) 肥料価格高騰対策事業のお知らせ

肥料価格の高騰による農業経営への影響を緩和するため、化学肥料低減に向けて取組を行う農業者に対して肥料コスト上昇分の7割を支援する事業が創設されました。なお、申請は10月より開始されております。

支援対象となる肥料

価格高騰の影響を受けた本年秋肥料（令和4年6月～10月）と来年春肥（令和4年11月～令和5年5月）で実際に購入し、注文書や領収書、請求書等があるもの

支援金の算定方法

支援金

=

高騰率は、農水省が発表します。(時期未定)

当年の肥料費

—

当年の肥料費 ÷ 高騰率 ÷ 0.9

×

0.7

支援対象要件

- ◆ 農畜産物の販売実績がある農業者
- ◆ 化学肥料低減に向けて、取組を2つ以上実施すること（次ページ参照）
 - ※ 取組は今年から2年間の中で実施
 - ※ 前年から取り組んでいるものもカウントできるが、その場合は、1つ以上新しい取組または従来の取組の強化・拡大をすること

申請方法など

**5戸以上の農業者グループ（取組実施者）が
鹿児島県農業再生協議会へ申請します。**

5戸以上の農業者グループとは・・・

【農業者の組織する団体】【鹿児島きもつき農協】【肥料販売店】など

【農業者の組織する団体】は、5名以上の農業者が参加しており、規約・規程・代表者・専用通帳を備える必要があります。

農業者の皆様は、農協や肥料販売店に申請するか、5戸以上で集まって団体で申請することとなります。

次ページに続く

(国) 肥料価格高騰対策事業のお知らせ 続き

必要な書類

- 肥料費の領収書、内容の分かる書類（注文書や納品書、請求書）
- 販売実績がわかる書類（出荷伝票・販売伝票など）
- 通帳・印鑑

取組メニュー

下記の取組メニューから2つ以上を実施

- ア 土壌診断による施肥設計
- イ 生育診断による施肥設計
- ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入
- エ 堆肥の利用
- オ 汚泥肥料の利用（下水汚泥等）
- カ 食品残渣など国内資源の利用（エ、オ以外）
- キ 有機質肥料（指定混合肥料等を含む）の利用
- ク 緑肥作物の利用
- ケ 肥料施用量の少ない品種の利用
- コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用
- サ 可変施肥機の利用（ドローンの活用等を含む）
- シ 局所施肥（側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等）の利用
- ス 育苗箱（ポット苗）施肥の利用
- セ 化学肥料の使用量及びコスト低減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し（アからスまでに係るものを除く。）
- ソ その他地域特認技術（今のところ未定）

※注意事項※

令和6年以降に、県による現地確認を実施する場合があるため、取組内容がわかる書類等（土壌診断の診断結果、施肥設計書、購入肥料の伝票、作業時の写真等）を保管しておく必要があります。

鹿児島きもつき農協で購入された肥料費の支援については、鹿児島きもつき農協垂水支所へご相談ください。それ以外の肥料費の支援については、肥料を購入した販売店や垂水市農林課にご相談ください。

農業用廃プラスチック（廃ビニール）類等の回収について

農業用廃プラスチック類等は産業廃棄物に指定されており、排出事業者（農家）の責任で適正に処理することが義務づけられています。当協議会で農業者の負担を軽減するため、年に数回廃プラ等の回収を実施しております。

つきましては、下記の通り実施しますのでお知らせします。

なお、**分別や梱包が適正でない場合は、そのまま持ち帰って頂くか、分別・梱包をやり直していただく場合があります**ので、分別や梱包方法（次のページ）をご確認ください。

◆ 回収日時 **令和4年10月26日（水） 予備日：11月1日（火）**
午前8時～12時【小雨決行予定】

◆ 場 所 鹿児島きもつき農協垂水支所野菜集荷場（山田水産隣）

◆ 回収する廃プラ等の種類

種 類		負担金	回 収 条 件
農 業 用 廃プラ スチック類	塩化ビニール （農ビ）	1 k g につき 45円	種類別に梱包して持ち込んでください
	ポリエチレン （マルチ/肥料袋等）		
	農薬容器		キャップと容器は別々に透明の袋に入れてください。
農 薬 空き缶 等	一斗缶・消毒缶		中身が空で洗浄・乾燥済みのもの。缶の重量が1個2 k g 程度以下のもの
	スプレー缶		ガス抜きされているもの。缶の容量が1本750m l 程度以下のもの
その他	廃農薬類		調整中

◆ 持参するもの 負担金及び印鑑

【回収できないもの】

- 金属 木材 一般家庭ゴミ ガラス ビールケース
 灯油用ポリタンク ゴム（ファンベルト、タイヤ類）

問合わせ先：垂水市農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会事務局
（鹿児島きもつき農協垂水支所 営農購買チーム内） 電話 32-1121

農業用廃プラスチック類は適正に処理しましょう！！

農業用廃プラスチックについて、ほ場での放置など、苦情が多くなっています。適正な保管、処理をお願いします。

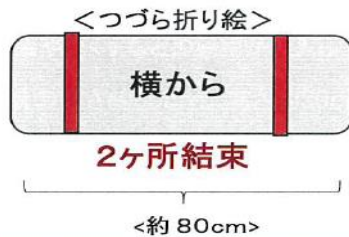
「野焼き」「不法投棄」は法律で禁止されています。

どちらも、【5年以下の懲役】もしくは、【1,000万円以下の罰金】が科せられます

自分の農地や家で焼いたり、埋め立てたり、山林などに捨てることは法律によって禁止されていますのでご注意ください。

【農業用廃プラスチック類の梱包方法について】

農ビ・農ポリ・マルチ・ラップ・網類



- ①出来る限り、土や砂などの付着物を除去する。
(針金や木くずなどの異物が混入しないようにお願いします。)
- ②横の長さ約80cm、高さ約30cmぐらいでお願いします

※ポリ類を結束するヒモは、農ビ以外のヒモをご使用ください

《良い例》



《悪い例》(特別な理由がない限り引取をお断りします)



次ページへ続く

農業用廃プラスチック類は適正に処理しましょう！！

【農業用廃プラスチック（その他）の梱包方法】



- | | |
|-----------------------|---------------|
| ・塩ビパイプ(約1mに切断、結束) | ・タンク(切断、結束) |
| ・農薬容器(キャップ・ラベルを取り、洗う) | ・コンテナ(切断、結束) |
| ・ポリポット | ・プランター、プラ鉢 |
| ・連結ポット(白・黒) | ・カゴトレイ(切断、結束) |
| ・苗箱(10～15枚で結束) | ・空フレコン |

【回収時に引き取りできない農業用廃プラスチック】



**肥料袋、ポリ袋等に
ビニール、ポリ、その他
の物を入れてる場合
引取りは出来ません！**

《農薬容器の回収方法》



ラベル、キャップを取り外し、容器の中をきれいに洗浄
キャップと容器は別々に透明の袋に入れてください。

ラベルがプラスチック製の場合は、袋状の農薬袋とまとめ
てください。またはラベルのみを透明の袋に入れてくださ
い。

ラベルが紙製の場合は引き取りできません。

**ラベル、キャップがついたままの状態、袋の中で混ざっている状態、または容器をきれいに洗
浄していない場合、引き取ることはできませんのでご注意ください。**

問い合わせ先：垂水市農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会事務局
(鹿児島きもつき農協垂水支所 営農購買チーム内) 電話 32-1121

グリーンな栽培体系を学ぶ 第1回オンラインセミナーの開催について

※参加お申込は、申込フォームより直接お申込みください。

Zoom
または
YouTubeライブ
配信

参加
無料

当日は、各産地からリレー形式で取り組み状況の発表も！

グリーンな 栽培体系を学ぶ 第1回 オンラインセミナー

それぞれの産地に適した
「環境にやさしい栽培技術」と「省力化に資する先端技術等」の
取り組みを学ぶセミナーを開催します。

日時 2022年10月26日(水) 13:00~16:10

申込期限 2022年10月19日(水)

申込方法 事前申込制 下記のURLまたはQRコードより
お申込みください。

参加費 無料

当日のプログラム

- 13:00 開会挨拶
- 13:10 ①「総合的病害虫管理(IPM)と天敵利用」長坂 幸吉氏
- 14:00 産地発表(福井県、愛知県)
- 14:40 ②「緑肥等の有機物による土づくりと化学肥料代替」唐澤 敏彦氏
- 15:30 産地発表(滋賀県、兵庫県)
- 16:00 閉会挨拶

講演

①「総合的病害虫管理(IPM)と天敵利用」

農研機構 植物防疫研究部門
作物病害虫防除研究領域 領域長 長坂 幸吉氏

②「緑肥等の有機物による土づくりと化学肥料代替」

農研機構 中日本農業研究センター
温暖地野菜研究領域 有機・環境保全型栽培グループ
グループ長補佐 唐澤 敏彦氏

発表

- 「福井県坂井北部丘陵地におけるグリーンな防除体系の検証」/福井県
- 「施設ナスにおける天敵等の利用によるIPMの実証」/愛知県
- 「牛糞堆肥の有効活用について」/滋賀県
- 「有機栽培面積(水稲)の拡大と学校給食への無農薬栽培米提供」/兵庫県

後日、YouTubeでアーカイブ配信をご視聴いただけます。

参加方法



STEP 1

申込フォームから
お申込



STEP 2

案内メールを
ご確認ください



STEP 3

視聴用URLから
ご参加

ZoomまたはYouTubeでご視聴
いただけます。当日までに視聴用
URLを申込フォームに入力いた
だいたメールアドレス宛てにお送り
いたします。
ご自分のパソコン、スマートフォン
から視聴いただけます。

参加お申込はコチラから <https://hubs.ly/Q01I2NBNO>

農林水産省



お申込みフォームQR

ドローンを用いた空中散布に係る安全対策

無人マルチローター（いわゆるドローン）による事故が発生しています。安全かつ適切な空中散布に努めるとともに、事故時は迅速な報告をお願いします。

【留意事項】

- ① 事前に取扱い説明書やマニュアルを熟読し、機体の機能・性能を十分に理解すること。
- ② **山間部ではGPSの受信不良が起こりやすいことに留意**し、制御のための技術向上に努めること。
- ③ テストフライトを行うこと。

万一、危害事故が発生した場合は・・・

鹿児島県経営技術課 又は 農業環境協会航空事業部会へ報告
TEL:099-286-3155
▶▶▶航空防除事故報告書を作成し提出します

重大な事故発生報告について

無人航空機の飛行による人の死傷、第三者の物件の損傷、飛行時における機体の紛失又は、航空機との衝突若しくは接近事案が発生した場合には国土交通省運行安全課（TEL：03-5253-8111）又は鹿児島空港事務所（TEL：0995-58-4461）まで報告

生鮮野菜を衛生的に保つために -栽培から出荷までの野菜の衛生管理指針-

水や家畜ふん堆肥の管理、手洗いなどの取り組みを行うことにより、生鮮野菜を衛生的に保ち、微生物による食中毒のリスクを下げることができます。指針が示されていますので、ぜひご活用ください。

野菜衛生管理の観点からの堆肥の生産管理の注意点

〔堆肥の製造工程の管理〕

- ①副資材の利用や定期的な切返し（目安：1か月に1回で計3回以上）等により十分に発酵させる。
- ②堆積物（目安：堆積2週間後）の内部温度を測定し、55℃以上が3日間以上続いていることを確認する。

〔出来上がった堆肥の管理〕

- ③十分に堆肥化したか、以下の3点を確認する。
 - ・褐色から黒褐色になっていること
 - ・原料の家畜ふんの臭いがほぼなくなっていること
 - ・手触りがさらさらであること

ご自身の衛生管理の取組をチェックするためのシートも付いています



見直そう！農業機械作業の安全対策

農繁期となる9～10月を「秋の農作業事故ゼロ運動」の実施期間と定め、農作業事故の未然防止と安全対策の周知徹底を図っています。以下の啓発事項を励行し、農作業事故防止に努めましょう。

- ① トラクターに安全フレームを装着し、運転時にはシートベルト、ヘルメットの着用を徹底しましょう。
- ② トラクターに作業機を装着して公道を走行する際は、灯火器を設置して、安全運転を心がけましょう。
- ③ トラクターが走行するために十分な道幅を確保しましょう。
- ④ 機械の詰まりを取り除く際は、機械の動作停止を確認してから取り除きましょう。
- ⑤ 農業機械の定期的な点検・整備を行い、整備不良による事故を防ぎましょう。
- ⑥ こまめに休憩・水分補給を行い、熱中症に気を付けましょう。



垂水市堆肥センターからのお知らせ

本市では、有機質資源（生ゴミ・家畜糞等）を活用し、環境保全型農業の確立を図っています。堆肥センターで製造している堆肥を購入してみませんか。

◆ 堆肥の種類

名称	原料	成分3要素（窒素/リン酸/カリ）
たるみず有機1号	豚ふん	3.37%/6.15%/2.57%
たるみず有機2号	鶏ふん+生ごみ	3.11%/4.22%/3.37%
たるみず3号	鶏ふん+し尿・と場汚物	3.94%/3.13%/2.8%

◆ 販売価格

- ・ ばら堆肥 3,000 円/トン
- ・ 配達料 500 円/トン
- ・ 散布料 1,000 円/トン
- ・ 袋詰め 260 円/袋（15kg入り）
- ・ 軽トラック 1,500 円/台



◆ 問合せ先

垂水市堆肥センター ☎ 0994-32-0418